

たきさんだより 5月号

令和5年4月28日
北区立たきさん幼稚園
園長 関口 泰正

開園記念日を迎えて

園長 関口 泰正

令和5年度がスタートして早くも一ヶ月が経ちました。つき組、ゆき組の子どもたちは、少しずつ新しい環境に慣れ、日に日に先生や友達と話をすることが増え、そして、笑顔も増えてきました。

さて、5月1日は、たきさん幼稚園の開園記念日です。昭和47年（1972年）5月1日に開園式が行われ、今年度は創立51周年となります。

滝野川第三小学校の併設園として、これまでもその利点を生かし、教育活動を行って参りました。豊かな自然環境を生かした栽培活動や広い校庭を使った運動、行事の合同実施や小学生との継続した交流活動などは大きな特徴と言えます。

今年度も、小学生との交流活動や給食体験を実施します。また、季節の野菜や果物を栽培したり、飛鳥山公園等で遊んだりすることを通して、豊かな自然体験ができるようにしていきます。5月27日には、小学校の運動会と一緒に参加して、広い校庭でこれから練習するリズム表現を発表します。

今年度も、たきさん幼稚園の特徴を存分に生かして、教育活動を進めて参ります。

先日、ゆき組の子どもたちの遊びに参加しました。砂場で遊んでいる子どもたちに呼ばれ、砂をたっぷりよそったお皿を受け取りました。「大盛りのカレーライスです」と案内され、席に座りました。周りにはたくさんの料理をよそったお皿が並んでいました。そばに大きな砂の山ができていたので、聞いてみると準備したご飯でした。それをまたたくさんのお皿によそって、ご飯の山をさらに高くして、自分のイメージを膨らませて考えを表現していました。

子どもたちは、この日の遊びの中でも、友達同士でたくさんの会話をして、表現を広げていました。そして、一緒に活動する中で、周りの子の動きを見ながら、友達の気持ちを考えていました。この1ヶ月の間に、子どもたちの表現はずいぶん広がったと感じます。

この連休の機会に、少しの時間でも、子どもたちのお話を聞いてみてください。きっと、以前より表現が豊かになっていることに気付くことと思います。



5月のねらい



つき組 ・友達と一緒に、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。
・学級全体で取り組む活動の楽しさを味わい、喜んで参加する。

ゆき組 ・自分の好きな遊びを見付けたり、同じ場所で遊ぶ友達に関心をもったりする。